

## 30年度 基礎配属(組織再生学)

### 第3学年 配属学生

学籍番号	氏名
16M023	蠣崎 夕利佳
16M036	河面 宏樹
16M050	下川 翔矢
16M068	土屋 涼子
16M081	長谷部 明
16M107	幸高 響子

期間：11月19日(月)～12月14日(金)

授業時間：(原則)10:00～12:00 及び 13:30～15:30

19日(月)は、13時30分にC906会議室に集合してください。

- ◆ 遵守事項：遅刻は原則認めない。  
休む時、遅れる時は事前に必ず連絡すること  
三高教授 tmitaka@ 谷水准教授 tanimizu@  
又は、友人に伝言すること
- ◆ 用意するもの：内履き(外で履かないもの：研究所のものを使っても良い)、ノート

### 授業予定

- ◇ 講義等は、原則教育研究棟9階(C906)会議室で行います。
- ◇ 実習は、8階の研究室で行います。
- ◇ 9階会議室は、基礎配属の期間、昼食時や予約の入っていない時間(入り口のカレンダー参照)は使用してもかまいません。飲食の場合、ゴミはエレベーター前のゴミ箱に入れてください(分別が必要)。
- 講義 (全員)
  - 肝臓の構造と機能 (三高)
  - 肝再生と再生医学 (三高)
  - 肝臓の再生医学・再生医療 (三高)
  - 組織幹細胞 (谷水)
  - 細胞の可塑性(竹田)
- 論文講読 (全員)：全文読むことが前提ではあるが、自分の担当部分(事前に割り振りする)は必ずやってくること—その場で読むことは不可能なので、事前学習が必要です。紙に訳してくるのが好ましい。  
(休まなければならない時に友人にお願いするのに都合が良い)。
- Previews or Overview (三高担当)
- Review article (三高担当)
- Original articles
  - ◇ 谷水准教授担当分

◇ 竹田助教担当分

## 演習

今年は、全員が論文発表になります。

早い時期に各学生用に論文を用意します。最終週の発表に備えてじっくり準備してください。最初の週は講義のみですので、時間があります。その時に少しずつ論文を読み進めるのが良いです。間違いなく時間がかかります。論文に使われている図表は、Supplemental dataも含めて全て説明盛り込んだ発表になります。

図表のダウンロードの仕方など分からないことがあれば、遠慮なく相談してください。

### ● 論文発表

学生はそれぞれ発生・再生医学に関する原著論文を一つ担当し、方法も含めて各自で調べ勉強し、内容を全員の前で最終週に発表する

◇ 30~60分でPowerpointを用いて発表する